

四三八六番

我が門わが かうの 五本柳いづもとやなぎ いつもいつも 母お母が恋こひすす
業なりましつしも

四三八七番

千葉ちばの野ぬの 兎手このて柏かしはの 含まほほれど あやにかなし
み 置おきて高来たかきぬ

四三八八番

旅たびとへど 真旅またびになりぬ 家いへの妹もが 着きせし衣ころもに
垢付あかつきにかり

四三八九番

潮舟しほふねの 舳越へこそ白波しらなみ にはしくも 負おふせたまほ
か 思おもはへなくに